

# Safety Data Sheet (EC)No.1907/2006 準拠

## Livos LANJA レザーローション

製品番号 : 574

改定日 2017年7月27日

1. 基本情報及び会社情報			
1-1. 基本情報	製品名	Livos LANJA レザーローション 製品番号:574	
	製造者	LIVOS Pflanzenchemie Forschungs- und Entwicklungs GmbH & Co. KG	
	住所	Auengrund 10 D - 29568 Wieren	
	電話番号	+49(0)5825-88-0	FAX +49(0)5825-8864
	e-mail	info@livos.de	
1-2. 使用用途	分類	概要 : 家具、靴、衣類などのあらゆる革製品に適している。 適用 : 革製品に最適	
	補足	なし	
1-3. 緊急時の お問合せ先	お問合せ先	国内販売店:株式会社 イケダコーポレーション	
	住所	大阪府大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F	
	電話番号	0120-544-453	
1-4. 輸入業者	会社名	プレイリーホームズ株式会社	
	住所	愛知県名古屋市中区葵3丁目7番14号 IMYビル7階	
	電話番号	052-930-7855	FAX 052-930-7856
	HP	https://www.livosjapan.com	e-mail info@livosjapan.com
2. 危険有害物の要約			
2-1. 物質または 混合物の分類	規制対象	この混合物は、(EC) No. 1272/2008 規則の危険物として分類されていない	
2-2. ラベル要素	事前注意情報	P102 子供の手の届かないところに保管すること	
2-3. その他の危険	特に情報なし		
3. 組成及び成分情報			
3-2. 化学的特性	化学的特性	全成分: 水、オリーブオイル、蜜蝋、ヒマシオイル、アマニ油スタンドオイル、 カルナバワックス、シェラックワックス、オリーブオイルソープ、多糖類	
4. 応急処置			
4-1. 応急処置の説明	吸入	新鮮な空気を供給する。	
	皮膚接触	患部を石鹸と水で洗い流す。皮膚に炎症がある場合は医師の診察をうける。	
	目に入った場合	すぐに洗眼器またはきれいな水で注意深くそして十分にすすぎ落とす。眼の刺激感が残る場合は、眼科医に相談する。	
	飲み込んだ場合	すぐに口を水ですすぎ、多量の水を飲む。直ちに医者に連絡する。	

4-2. 重要な症状と影響 (急性・遅発)	入手可能な情報はない。	
4-3. 医師の診察と 特別な治療	病状により処置する。	
5. 火災時の措置		
5-1. 消火剤	泡、消火粉末、二酸化炭素(CO2)、水噴霧ジェット。 火災の周辺の状況に合わせて消化処置を変える。 不適切な消化剤 高压ウォータージェット	
5-2. 物質/混合に伴う 特別な危険性	入手可能な情報はない。	
5-3. 消防士へのアドバイス	自給式呼吸装置を着用	
追加情報	汚染された消化水を分別して回収する。排水溝や河川へ排水する事は許可されません。	
6. 漏出時の措置		
6-1. 人体に対する予防措置、 保護具及び緊急処置	一般的な注意事項 個人用保護具を使用する。	
6-2. 環境に対する予防措置	排水口や河川に製品を流してはならない。	
6-3. 洗浄の方法・材料	その他の情報 廃棄物は各自自治体の処理方法に則って廃棄する。	
6-4. 他章の参照	安全な取扱い:第7章を参照してください。 保護具:第8章を参照してください。 廃棄:第13章を参照してください。	
7. 取扱い及び保管上の注意		
7-1. 取扱い上の注意	<b>安全な取扱いに関するアドバイス:</b> 特別な対策は必要なし。 <b>火災及び、爆発防護に関するアドバイス:</b> 特に火災の防止の対策は必要ない。	
7-2. 安全な保管の条件	<b>保管室と容器の必要条件:</b> しっかりと蓋を閉める <b>安全な保管に関するアドバイスと条件:</b> 特別な処置は必要ありません。	
7-3. 具体的な使用用途	家具、靴、衣類などのあらゆる革製品に適している。	
8. ばく露防止及び保護措置		
8-1.管理パラメーター	暴露限界(EH40)	
8-2. 暴露管理	人体保護方法 保護ツール	<b>保護及び衛生対策</b> 休憩前と作業後は手を洗う。使用中の飲食は避ける。 <b>眼、顔の保護:</b> 特別な対策は必要なし <b>手の保護:</b> 化学物質で作業する場合、4桁の品質管理番号のあるCE表示保護手袋が必ず必要。化学薬品に耐性のある手袋の品質は、作業する有害物質の濃度と量に応じた品質にする必要がある。特殊な目的の場合、手袋の製造者と共に化学物質に対する耐性を確認することを推奨する。 <b>皮膚の保護:</b> 適切な保護服を着用する。 <b>呼吸保護:</b> 特別な対策は必要なし

9. 物理的及び化学的性質		
9-1. 物理的情報	形 状	液体
	色	白っぽい
	匂 い	特徴的
	pH 値	未定
	融点/凝固点	未定
	沸点/沸点範囲	未定
	引火点	未定
	可燃性	
	固体	適用無し
	ガス	適用無し
	爆発下限	未定
	爆発上限	未定
	自己発火温度	
	固体	適用無し
	ガス	適用無し
	分解温度	未定
	酸化特性	酸化しない
蒸気密度	未定	
密度 (20°C)	0.89g/cm <sup>3</sup>	
水溶性	未定	
他の溶媒への溶解性	未定	
分配係数	未定	
蒸気密度	未定	
蒸発速度	未定	
9-2. その他の情報	追加情報	未定
10. 安定性及び反応性		
10-1. 反応性	規定に従った取り扱いや保管方法で危険な反応はない。	
10-2. 化学的安定性	製品は、通常の周囲温度での保管下で安定する。	
10-3. 危険反応の可能性	既知の危険な反応はない。	
10-4. 回避条件	霜、暑さ	
10-5. 互換性の無い材料	情報なし	
10-6. 有害な分解生成物	既知の危険な分解生成物はない。	
11. 有害性情報		
11-1. GB CLP 規制で定義された危険分類情報	急性毒性	入手可能なデータでは該当なし
	刺激性と腐食性	入手可能なデータでは該当なし
	過敏作用	入手可能なデータでは該当なし
	発がん性、変異原	入手可能なデータでは該当なし
	生、生殖毒性	入手可能なデータでは該当なし
	STOT-単独暴露	入手可能なデータでは該当なし
	STOT-継続暴露	入手可能なデータでは該当なし
呼吸器有害性	入手可能なデータでは該当なし	

12. 環境影響情報		
12-1. 毒性	入手可能なデータでは該当なし	
12-2. 残留性及び分解性	製品はテストされていない。	
12-3. 生体蓄積性	製品はテストされていない。	
12-4. 土壌中の流動性	製品はテストされていない。	
12-5. PBTとvPvBの評価	製品はテストされていない。	
12-6. 内分泌かく乱作用	入手可能な情報はない。	
12-7. その他の副作用	情報なし <b>詳しい情報</b> 環境への放出を避けること。	
13. 廃棄上の注意		
13-1. 廃棄物処理	廃棄の推奨事項	地表水や排水路へ流れ込まないようにすること。廃棄物は各自治体の処理方法に則って廃棄すること。 廃棄物識別番号/廃棄物説明の割り当て、業界およびプロセスに固有の EEC に従い実行する。
	使用後の容器	多量の水で洗う。洗浄後汚れていない容器はリサイクルできる。
14. 輸送上の注意		
陸上輸送(ADR/RID)		
14.1.UN 番号、ID 番号	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.2.UN 輸送名	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.3.輸送危険分類	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.4.梱包分類	この運送の規定に該当する危険物質無し	
内陸水路輸送(AND)		
14.1.UN 番号、ID 番号	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.2.UN 輸送名	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.3.輸送危険分類	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.4.梱包分類	この運送の規定に該当する危険物質無し	
海上輸送(IMDG)		
14.1.UN 番号、ID 番号	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.2.UN 輸送名	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.3.輸送危険分類	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.4.梱包分類	この運送の規定に該当する危険物質無し	
航空輸送(ICAO-TI/ATA-DGR)		
14.1.UN 番号、ID 番号	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.2.UN 輸送名	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.3.輸送危険分類	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.4.梱包分類	この運送の規定に該当する危険物質無し	
14.5 環境有害	環境に有害:いいえ	
14-6. ユーザーの為の特別な注意事項	利用可能な情報はない	
14-7. IMO 器具によるバルク海上輸送	該当なし	

15. 規制情報	
15-1. 安全・健康及び環境に関する法令/物質または混合物に関する特別法	EU 規制情報: 2010/75/EU (VOC): 0% 追加情報: 850/2004/EC, 79/117/EEC, 689/2008/EC 国際規制情報: 水質汚染クラス(D) 1-やや水を汚染
15-2. 化学物質安全性評価	混合物の化学物質安全性評価は実施されていない。
16. その他の情報	
略語と記号について	変更:このデータシートは section2 を改定したものです 略語と頭文字 ADR: 欧州危険物国際道路輸送協定 IMDG: 国際海上危険物規定 IATA: 国際航空運送協会 GHS: 化学品の分類および表示に関する世界調和システム EINECS: 欧州既存商業化学物質リスト ELINCS: 欧州届出化学物質リスト CAS: ケミカルアブストラクツサービス LC50: 50%致死濃度 LD50: 50%致死量
備考	上記の情報は、製品の安全要件のみを説明しており、現状の知識に基づいている。この情報は、この安全データシートに記載されている製品の保管、処理、輸送、および廃棄に関する安全な取り扱いに関する助言を提供することを目的としている。この情報を他の製品に転移することはできない。製品を他の製品と混合する場合、または処理をする場合、この安全データシートの情報は、新しい構成材料に対して必ずしも有効であるとは限らない。こちらの情報は、現状の知識レベルに基づいている。ただし、製品の特性を保証するものではなく、契約上の法的権利を確立するものではない。当社製品の使用者は、既存の法律および規制を遵守する責任がある。